

議会構成・決まる



議長
西山 宗弘

この度、議員各位のご推挙により議長の要職に就かせていただくこととなりました。身に余る光栄と共に責任の重さを痛感しております。

未だ未熟者でございますが、この重責を一生懸命務め、町民皆さまの負託にお応えするべく努力する所存でございます。

今回の選挙では、新たに5名が当選し、そのうち2名が女性議員となりました。これにより、12議席中4議席が女性となり、男女が社会の平等な構成員としてさまざまな分野で活動できる機会が増えました。

この結果、男女が共に責任を担い、政治的・経済的・社会的・文化的な利益を共有できる社会の実現に一步近づいたと思います。

また、吉備中央町が合併から20周年の節目を迎えます。現在取り組んでいる施策をより良い形ですすめ、新たな企画も取り入れていきたいと考えています。

町民の皆さま、執行部そして議会が一丸となり、町の発展と安心安全な町づくりのため努力して参ります。皆さまの深いご理解とご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。



副議長
黒田 員 米

この度、議員各位のご推挙により副議長の重責を担うこととなりました。

身に余る光栄に感謝すると同時に、心を引き締め、この重責を誠心誠意果たしてまいる所存です。

現在、吉備中央町では少子高齢化対策、人口減少による社会基盤の脆弱化対策、異常気象による災害対策などの継続的な課題を抱えております。さらに、未来に向けてのデジタル田園健康特区事業の積極的な推進、また、昨年発生した円城浄水場でのフッ素化合物による被害対策など早急に取り組むべき事案が数多く

あり、議会としても事業推進、課題解決に向けて鋭意取り組む必要があります。

そのためには、脈々と受け継がれてきた吉備中央町議会の歴史ある伝統を守りつつ、時代の変化への柔軟な対応をはかり、町民皆さまにとって、身近で親しみのある開かれた議会を目指してまいります。

引き続き皆さまのご理解とご協力、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

議員の任期満了に伴う一般選挙後、初の臨時議会が10月24日に開催され、議長・副議長をはじめ、各常任委員会及び議会運営委員会の委員が選任され、吉備中央町議会の新しい体制がスタートしました。

りました!

⑩ 片岡 昭彦
かたおか あきひこ



⑪ 黒田 員米
くろだ かずみね



⑫ 西山 宗弘
にしやま しゅうこう



④ 高森 学
たかもり まなぶ



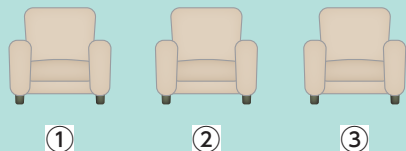
⑤ 丸山 節夫
まるやま せつお



⑥ 河上 真智子
かわかみ まちこ



傍聴席



質問席



答弁席

執行部

執行部

議長席

新議会がスタート

町民の皆さまのために全力を尽くします。

「議席」とは…

議員が本会議場で座る席のこと。

各議員が座る場所は選挙後に初めて開かれる臨時会（初議会）で決まります。この臨時会で、議長が「議席」を定めることにより、議員ごとの席が正式に決まります。

議席には番号が

割り振られており、各議員の名前と番号が記載された「標柱（ひょうちゅう）」という柱が設置されます。「標柱」は立てたり倒したりすることが可能で、本会議に出席した際には、標柱を立てるようになっていきます。

議員が発言する際には、議長の指名が必要です。議長は発言を許可するために議席番号と議員名を呼び、その後、議員は発言を始めます。

議席は、議会の運営において重要な役割を果たしており、議員の出席確認や発言の秩序を保つ仕組みの一部です。



標柱



民生教育常任委員会

委員長 丸山 節夫
副委員長 渡邊 順子
委員 日名 由香・我妻 瑛子
平澤 一浩・西山 宗弘

住民課、福祉課、保健課、子育て推進課
及び教育委員会の所管に関する事項を審議・
調整します。

総務産業常任委員会

委員長 山崎 誠
副委員長 河上真智子
委員 高森 学・石井 壽富
片岡 昭彦・黒田 員米

総務課、税務課、企画課、協働推進課、農林
課、建設課、加茂川総合事務所、定住促進課、
水道課、吉備高原都市事務所及び議会事務局
の所管に関する事項を審議・調整します。

議会運営委員会

◎丸山 節夫 ○山崎 誠
渡邊 順子・河上真智子・黒田 員米

議会の運営が円滑におこなわれるように、議会運営の全般について協議し、意見調整を図る場と
して設置されています。

広報編集委員会

◎渡邊 順子 ○日名 由香
我妻 瑛子・高森 学・平澤 一浩・片岡 昭彦
年4回、議会だよりの企画・発行をおこないます。

デジタル化特別委員会

◎山崎 誠 ○平澤 一浩
日名 由香・渡邊 順子・我妻 瑛子・高森 学・丸山 節夫・河上真智子・石井 壽富・
片岡 昭彦・黒田 員米・西山 宗弘

デジタル田園健康特区事業が、町民の生活の利便につながるよう協議しています。

◎委員長、○副委員長

委員会制度は、専門的な議論を通じて効率的かつ的確な審査をおこない、住民にとってより良い施策を実
現するための仕組みです。議員が委員会で得た知見を本会議に反映させ、町民生活の改善につなげます。

令和6年9月定例会の概要

○報告事項

- ・町財政健全化判断比率等の報告

○条例・規約改正（可決7件）

- ・個人番号の利用
- ・情報通信技術の活用推進
- ・職員の特殊勤務手当 など

○契約締結（可決3件）

- ・栗ノ木峠線の付け替え工事
- ・豊野放課後児童クラブ施設の新築工事
- ・スクールバスの購入

○承認事項（認定・可決9件）

- ・令和5年度 一般会計、特別会計、上下水道事業会計決算
- ・令和6年度 一般会計・国民健康保険特別会計補正予算など

○一般質問の主なテーマ

河上真智子：地域医療の安定、他3点

日名 義人：持続可能な農業政策、他1点

渡邊 順子：特別支援学校高等部の自力通学、他1点

黒田 員米：円城浄水場問題、他1点

成田 賢一：子ども園通学補助金交付要綱、他5点

西山 宗弘：教育行政、他1点

山崎 誠：円城PFAS飲水者の血液検査、他1点

丸山 節夫：町の総合計画、他2点

加藤 高志：町政、他1点

石井 壽富：円城地域における有機フッ素化合物検出問題

（質問順）

○石井議員に対して議員辞職勧告発議を提出（結果：可決）

平成31年に石井議員が黒田議員に対して暴行をおこなったことについて、議会が調査等の適切な対応をおこなわなかった。

また、石井議員も議会への報告が不十分で虚偽の説明があったため議員辞職勧告発議を提出した。

【賛成】西山、日名、河上、渡邊、加藤、黒田 【反対】成田、山本、山崎、丸山

議会は、黒田議員に精神的な苦痛を与えたことを謝罪し、同様な事態が発生しないよう取り組むことを誓った。

謝罪文の全容

平成31年3月25日に発生した暴力事件について、吉備中央町議会として議会だよりへの決議文掲載以降、関係者本人への聞き取りや事後の経過調査など適切な対応がおこなわれず、また議会内においても経過並びに結果報告をおこなっていないかった。

今回、被害者からの申し出により事件の事後調査をおこなったところ、加害者は検察により起訴され、その後、自身の罪を認めて罰金を全額納付した事実が明らかとなった。このことにより被害者については、事件に関して原因及び責任の一切がなかった事実が公的に証明されたものである。吉備中央町議会はこの事件に関し、裁判の結果を待つことなく、加害者の虚偽説明を基に事件当事者双方に役職辞任の処分をおこなった。しかし、事件の結果は、加害者が全面的に罪を認めたことにより、被害者に対して議会がおこなった処分は事実誤認による冤罪とも思える処分であり、また事後の対応も適切でなかった。よって黒田員米議員に対しては議会のおこなった処分及び対応により、事件発生以来長く精神的苦痛を与えてしまったことを陳謝すると同時に、今後このような事件が二度と起こることがないように取り組むことを誓い、改めて吉備中央町議会を代表して黒田員米議員とその関係者並びに皆さま方に対し陳謝する。

令和6年9月4日

吉備中央町議会 議長 難波 武志

